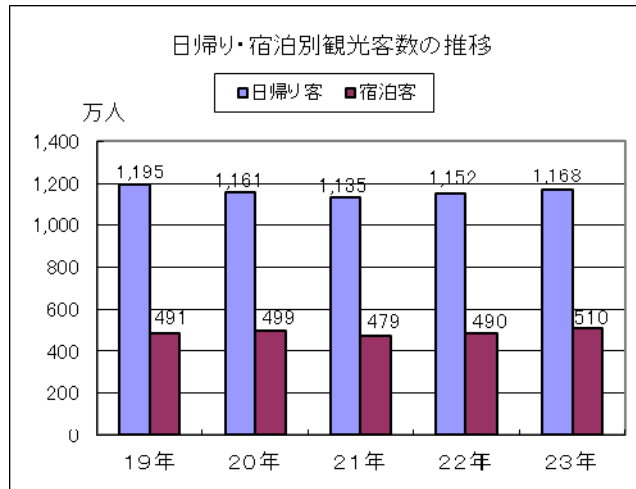
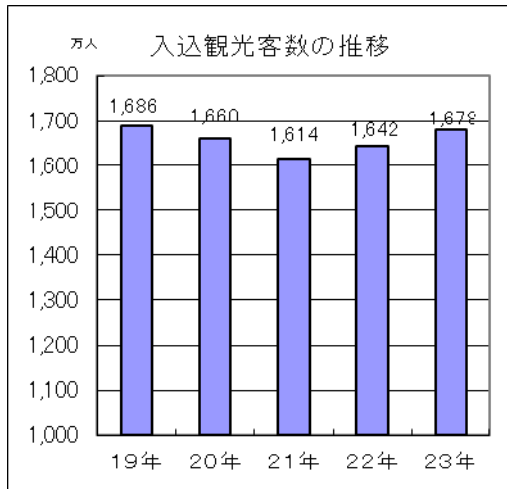


平成23年 観光統計の概要

福岡市入込観光客 (本編P2)

平成23年は、東日本大震災や原発事故の影響もあり外国人観光客が減少したものの、九州新幹線の全線開通もあり、全体としては1,678万人と、前年比2.2%増となっている。

うち、日帰り観光客数は1,168万人で、前年比1.4%増、宿泊観光客数は510万人、前年比4.1%増となっている。



※九州新幹線全線開通前後の JR 博多駅新幹線乗降客数の変化

平成22年3月～平成23年2月：1,212万人
 →平成23年3月～平成24年2月：1,296万人 (84万人増, 6.9%増)

市内宿泊施設の定員稼働率 (宿泊定員数に対する稼働率) (本編P3)

年平均60.9%で、前年比0.4%増。8月が最も高く70.1%、以後3月64.9%、9月64.7%、7月63.8%と続く。また、4月が54.2%で最も低くなっている。なお、宿泊施設の定員数は17年から6年連続で増加している。

定員稼働率(推計値)

(単位: %)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
23年	55.3	63.2	64.9	54.2	61.1	56.4	63.8	70.1	64.7	58.9	59.9	57.8	60.9
前年増減	4.8	-0.1	1.4	2.0	1.5	2.3	-0.6	0.4	3.2	-4.7	-2.7	-1.5	0.4

宿泊施設数(実数)

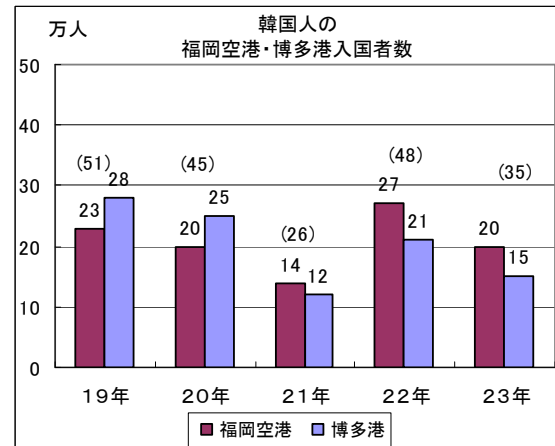
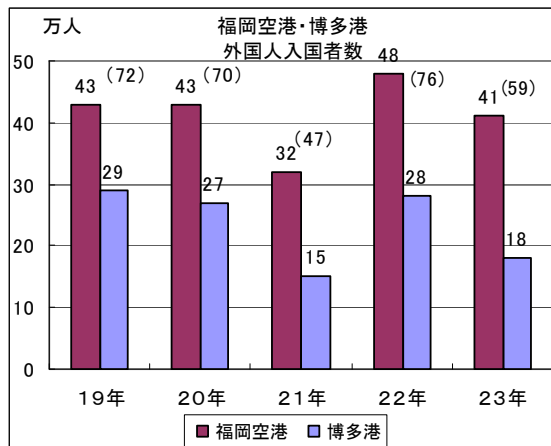
(単位: 軒、人、室)

区分	ホテル・旅館		
	数(軒)	客室数	定員数
19年	195	21,910	32,387
20年	197	22,691	34,306
21年	201	23,826	35,827
22年	202	24,061	36,503
23年	202	24,516	37,642

福岡空港・博多港の外国人入国者数 (本編P7, 8)

平成23年は東日本大震災や原発事故の影響もあり、福岡空港・博多港からの外国人入国者数はあわせて59万人で前年比23% (17万人) 減となっている。

東日本大震災後1年間 (H23.3月~H24.2月) の外国人入国者数は、全国合計で前年比27% (256万人) 減となっている。本市では、福岡空港が前年比18% (9万人) 減、博多港が前年比42% (12万人) 減、合わせて27% (21万人) 減となっている。一方、出国日本人は全国の前年比3%増に対し、福岡空港・博多港合わせて13%増となっている。



()内は、各年の福岡空港・博多港の入国者数の合計

		単位: 万人			
		H22.3~H23.2	H23.3~H24.2	前年比	前年増減
入国 外国人	全国	955	699	73%	-256
	福岡空港	50	41	82%	-9
	博多港	28	16	58%	-12
	福岡計	78	57	73%	-21
出国 日本人	全国	1,676	1,722	103%	47
	福岡空港	74	84	113%	10
	博多港	13	15	113%	2
	福岡計	87	99	113%	11

観光消費額

平成23年の観光消費額は3,164億円、前年消費額(3,086億円)と比較して2.5%(78億円)増となっている。景気が低迷しているなか、本市の観光消費額は入込観光客の増加に伴い、やや上向きに推移している。

	1人当たりの観光消費額	入込観光客数	観光消費額合計
日帰り	15,349円	1,168万人	1,793億円
宿泊	26,890円	510万人	1,371億円
合計			3,164億円

1人当たりの観光消費額は、平成21年度の実績による。

【問い合わせ】 経済観光文化局観光コンベンション部観光戦略課

TEL 092-711-4353 (内 2567) FAX 092-762-4442

E-mail: kankosenku.EPB@city.fukuoka.lg.jp ホームページ: <http://www.city.fukuoka.jp>